

緑のテーブル2017

50th
Anniversary
神戸文化ホール

神戸文化ホール開館50周年記念 Ver.

出演者募集

ワークショップ参加者から出演者を抽選します

カラダを動かしてみよう

ワークショップ参加者募集



二つ
右と左が背中中で握手



一つ
おかえりなさい 手を上に



祈りの踊り

振付：岡登志子



五つ
両肘あげてくるりと返す



四つ
おにぎり ギュッギュッ
はいどうぞ



「緑のテーブル2017」ワークショップ日程

2023年 6月 3日 [土] 10:00～11:00 神戸文化ホールリハーサル室 (定員20名)

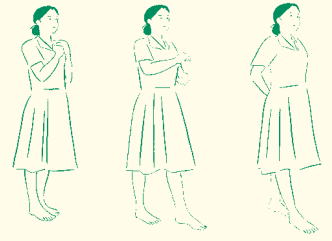
6月12日 [月] 20:00～21:30 オンライン (定員40名)

6月25日 [日] 13:00～14:00 神戸文化ホール多目的室 (定員20名)

企画協力：アンサンブル・ゾネ、大野一雄舞踏研究所、NPO法人ダンスアーカイヴ構想 協力：一般社団法人貞松・浜田バレエ団
主催：神戸文化ホール (指定管理者：公益財団法人神戸市民文化振興財団)

神戸文化ホール開館50周年記念事業

緑のテーブル2017



神戸文化ホール開館50周年にあたり、「緑のテーブル2017」を上演することになりました。この作品は、現代舞踊の歴史的な名作クルト・ヨースの「緑のテーブル」に想を得て、「私たちの生きる現代」の新しいダンス作品として創作し、2017年に神戸アートビレッジセンターで発表しました。今回の神戸文化ホールでの公演は神戸文化ホール開館50周年という特別な時です。この記念すべき年を多くの皆様と共に迎え、神戸の舞踊文化の更なる振興への願いを込めて、作品の一場面を、皆様と共に創作したいと思います。50周年記念事業のテーマは「Creating in Kobe 神戸で創る」です。神戸はいかなる時代にも異なる文化を受け入れ、自らの文化を育み、世界に発信してきました。この機会を文化ホールの半世紀の歩みを振り返り、未来の神戸に繋ぐよすがにしたいと思います。

アンサンブル・ゾネ 岡登志子

募集概要

「緑のテーブル2017」ワークショップ参加者から出演者を抽選します。ワークショップ参加には年齢、経験を問いません。簡単な振付を練習しますので、どなたでもお気軽に参加して下さい。参加は無料です。ご都合の良い日にちを選んでお申し込み下さい。お待ちしております。

「緑のテーブル2017」ワークショップ日程

2023年6月3日[土] 10:00-11:00 神戸文化ホールリハーサル室(定員20名)
6月12日[月] 20:00-21:30 オンライン(定員40名)
6月25日[日] 13:00-14:00 神戸文化ホール多目的室(定員20名)

お申し込み方法

神戸文化ホールホームページの「緑のテーブル2017出演者募集」からお申し込み下さい。

または、メールかFAXでお知らせ下さい。

5月19日より受付開始。定員になり次第締め切ります。

MAIL:kobebunkahall@kobe-bunka.jp FAX:078-351-3121

お問い合わせ 神戸文化ホール(担当:岡野・熊井)

TEL:078-351-3535 (9:00~17:00 月曜~金曜/祝日・施設点検日は除く)



申し込みフォーム
<https://forms.gle/HpxFykvcMs5TAXt9>



チケット申込み

神戸文化ホール開館50周年記念事業

緑のテーブル2017 ~神戸文化ホール開館50周年記念版 Ver.~

2023年10月21日[土]15:00開演(14:30開場) / 神戸文化ホール・中ホール

入場料金: 全指定席 一般4,000円、25歳以下2,500円、高校生以下1,000円

一般発売: 7月6日[木]10時~ 神戸文化ホール友の会先行: 6月29日[木]10時~

発売場所: 神戸文化ホールプレイガイド(10:00~17:00、月曜定休 月曜日が祝日の場合は翌平日が休み)

TEL:078-351-3349

企画協力: アンサンブル・ゾネ、大野一雄舞踊研究所、NPO法人ダンスアーカイヴ構想 協力: 一般社団法人貞松・浜田バレエ団

主催: 神戸文化ホール(指定管理者: 公益財団法人神戸市民文化振興財団)

公演作品「緑のテーブル2017」について

七つの場面のソロと群舞から構成されたダンス作品。各場面の状況設定の中でさまざまな登場人物が現れ、踊ります。最後に全員で踊る「祈りの踊り」を公募参加の皆さんと一緒につくっていきます。

- 第一場 「風の言葉」
- 第二場 「政治家たち」
- 第三場 「死神」
- 第四場 「戦場」
- 第五場 「女たち」
- 第六場 「アフターマス」
- 第七場 「祈りの踊り」

構成・振付・演出: 岡登志子 特別出演: 貞松融



第七場「祈りの踊り」

Photo: MATSUMURA Y.

「祈りの踊り」映像リンク

円になって盆踊りのように歩きながら踊ります。



岡登志子 | おかとしこ

神戸市長田区出身。アンサンブル・ゾネ主宰。ドイツのノルトライン＝ヴェストファーレン州立 Folkwang 芸術大学舞踊科卒業。1993年より神戸を拠点にドイツで習得したダンスメソッドを実践しながら、現代を生きる人間に共通する身体を通し、人間の実存を問う作品づくりを行っている。2014年神戸市長田文化賞、2018年 KOBE ART AWARD 大賞、神戸市文化賞受賞。近作にピアニスト高瀬アキとの共作「キッチン」。

貞松融 | さだまつとおる

貞松・浜田バレエ団代表。1932年生まれ。戦争の経験から「芸術は人を裏切らない」という思いで舞台芸術の世界に飛び込む。法村康之、松山樹子、マリカ・ベゾブラゾヴァに師事。フランス、モナコ、イギリス、アメリカ、中国に研修及び短期留学。1998年舞踊文化功労賞、2008年橘秋子賞・功労賞、2012年文化庁長官表彰、2022年第70回舞踊芸術賞受賞。



第四場「戦場」



第二場「政治家たち」



第五場「女たち」